

医療・福祉 ソリューション

非常業務放送設備と無線機を連携させ安全対策を進化させたい

お客様の課題

- ☑ 緊急時に、リアルタイムの変化に応じた内容で、離れた所から院内に伝達したい。
- ☑ 緊急時に、放送する本人も避難しながら、避難誘導の院内放送を続けたい。

JVCのご提案

緊急時に無線機端末から院内放送できる「放送連動システム」をご提案いたします



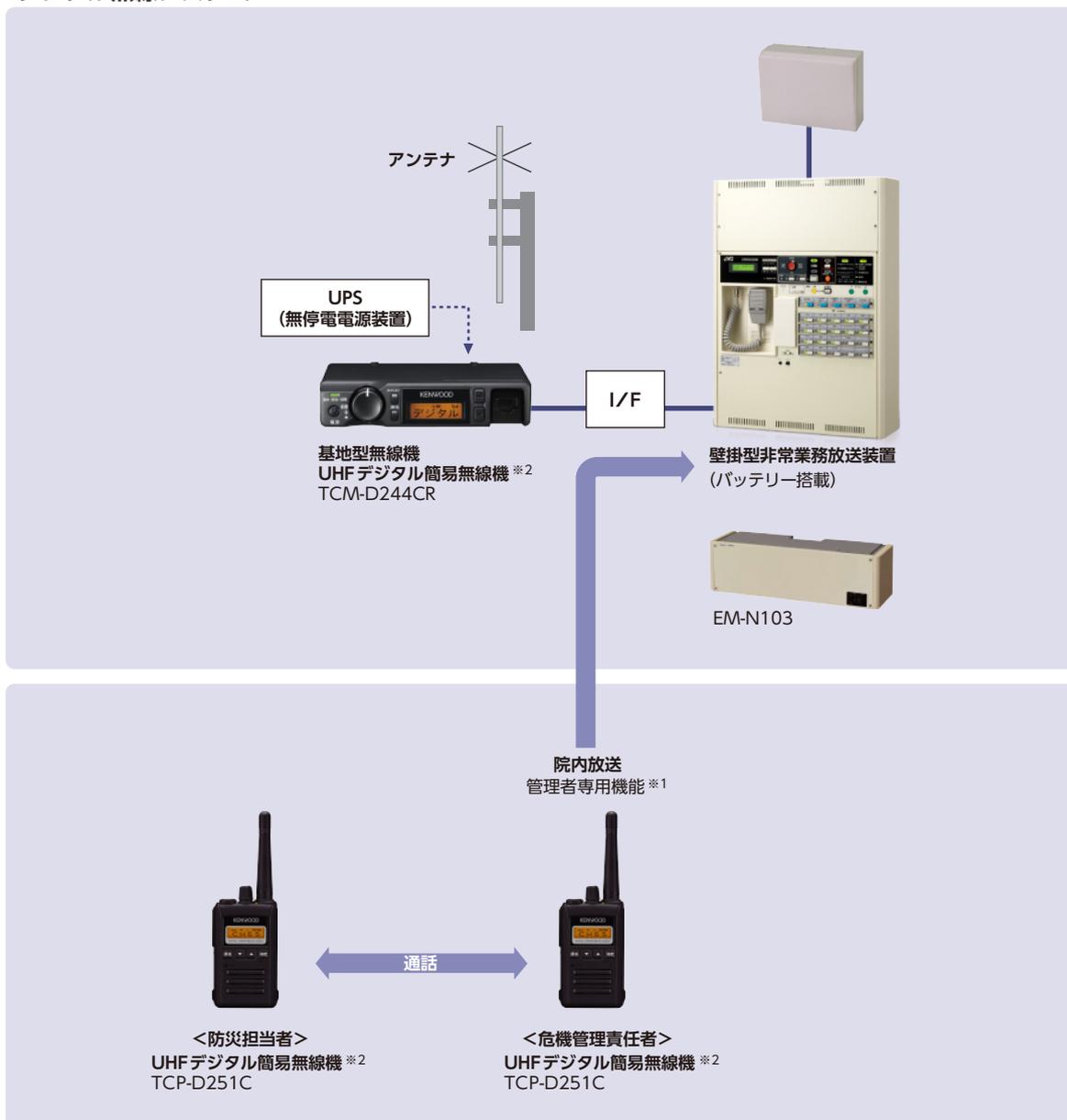
無線機からの拡声放送で、移動/避難しながら指示、伝達、誘導できます。



特長

- ◆ 無線機端末から、直接放送アンプを起動して、院内放送が行えます。
- ◆ 業務放送用のバッテリーやUPSなどを追加することにより、停電時でも放送することが可能です。
- ◆ 平常時は、業務連絡用の無線機として活用できます。

デジタル無線システム



※1：管理者所有無線機から無線遠隔放送が可能。(管理者専用機能)

※2：簡易無線機(免許局)をご利用の場合は、総務省の免許が必要となります。

●仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本ソリューションについてのお問い合わせは

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム <http://jkpi.jvckenwood.com/>

マーケティング部 プロオーディオグループ
〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町 3-12

TEL 045-443-3064